

Beyond KUSS, 2019!

質 × 量

4月も第4週後半です。今年度の生活も少し落ち着いてきたでしょうか。まだまだ、自分のペースをつかみ切れていない人もいないでしょうか。そんな人は要注意です。

明日4月27日(金)～5月6日(日)の10日間、平常授業があるのは2日間だけです。この平常授業のない時期、どのように学習に取り組むか、実力向上・定着の鍵を握ります。部活動等で忙しい人も多いと思いますが、10日間のスケジュールを確認しましょう。

実力向上・定着には、自律的学習が必要です。与えられた学習内容にのみ取り組んでいるのは、自律的学習とは言えません。自分にとって必要な学習を行わなければいけません。

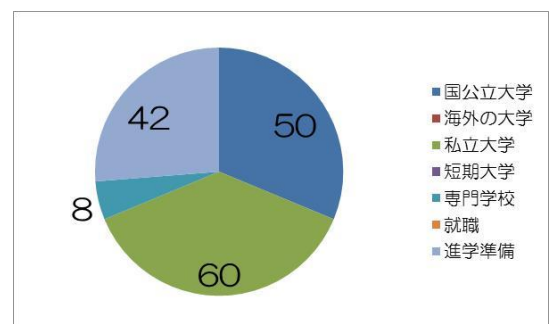
「数学の勉強をしよう」と考えた時、具体的な学習内容も考えていますか。授業の予習・復習・課題に取り組むことができるかどうか、差がつく第1段階、自律的学習の有無が差がつく第2段階です。成績が思わしくない人は、このどちらか、あるいは両方ともが不十分なことが多いです。平常授業時に自律的学習を行うのは、なかなか難しいです。平常授業のない期間、これからの10日間や長期休業中などで確保する必要があります。納得できる成績状況の人は、すでにそのような意識で学習を進めていることが多いです。

誰もが、自分の学習を十分に吟味できるわけではありません。そのため、担任や教科担当の先生方からアドバイスがあります。自分で考え、悩むだけでなく先生方にも積極的に質問・相談しましょう。そのために、今年度より質問・相談スペースを拡大しています。

学習の「質」、すなわち自律的学習を充実させるためには、まずの「量」的拡充が必要です。そして、学習量を増やす過程で学習内容をしっかり考えなければいけません。この手間が面倒くさいものだし、辛抱できず、キャンセル・スキップしてしまう人が多くでてしまい、伸び悩んでしまいます。どこかで、この面倒くさい、しんどい学習が必要になります。6年生の夏休みまでに取り組み、飛躍のチャンスを拡大させましょう。

卒業後のステージ —4回生の場合—

今春卒業した4回生の先輩たちは、どのようなステージに立っているのでしょうか。すでに保護者宛文書、HPを通じ、知らせている内容をグラフで示しています。4回生の卒業後のステージ、4割強が私立大学等、約3割が国公立大学に進学、3割弱が次年度に向けて進学準備をしている状況です。この数字についていろいろな評価があると思いますが、5回生のみなさんにとって、目安になる数字でしょう。



1回生～4回生の先輩たちの姿は、5回生にとって大きな励みになるはずで、5回生の姿は6回生以降の後輩たちにとってモデルになります。全力で目標に立ち向かう姿は素晴らしいです。そのためには、目標設定を誤ってはいけません。

〈保護者の方々にも読んでいただきましょう〉

『Beyond KUSS, 2019!』など進路課が発信する情報の一部をHPに掲載しています。